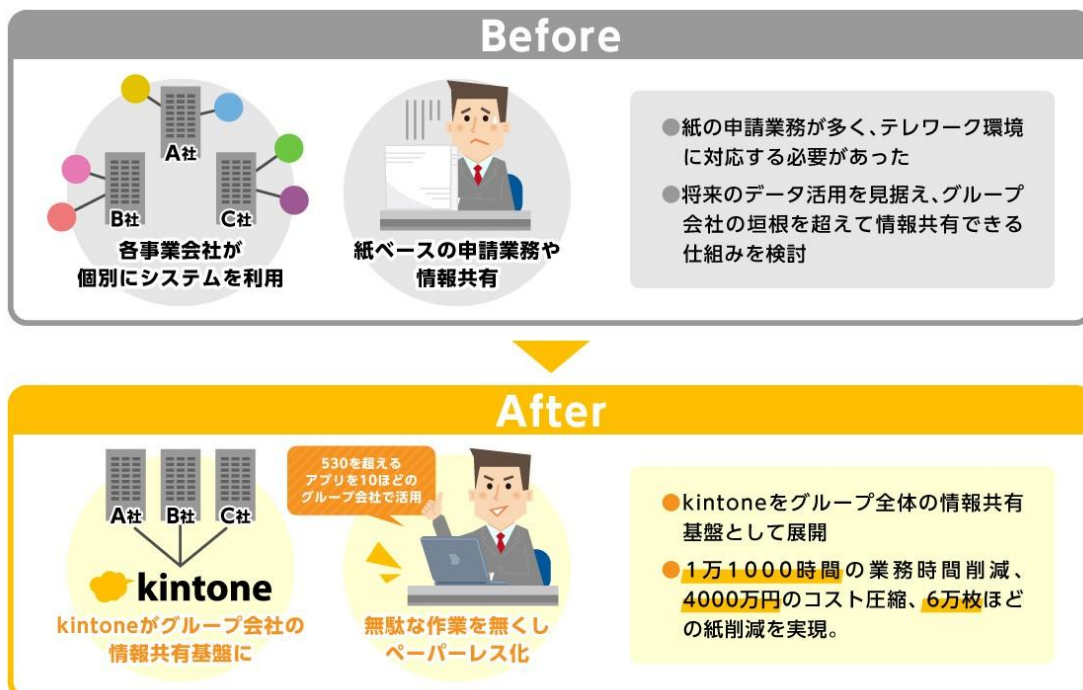


artience、グループ全体の情報基盤を見据え kintone を展開 半年で1万1,000時間の業務短縮を達成

ボトムアップ型のツールとして、現場のデジタル活用に向けた風土改革にも寄与

サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野慶久、以下サイボウズ）は、artience 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高島悟、以下 artience）の「kintone（キントーン）」活用事例を発表しました。

2024年1月に東洋インキ SC ホールディングスから社名を変更した artience は、グループの垣根を超えた情報共有基盤の整備を目指し、kintone を全社的な DX 推進のプラットフォームとして展開。申請承認のためのワークフローアプリや案件管理アプリといった SFA 的な利用から、議事録共有アプリや FAQ アプリまで活用は多岐にわたり、現在は 1,400 名を超えるユーザーが現場の業務改善のために役立っています。



kintone の導入による効果



■kintone 導入背景

artience は、2030 年をゴールとする経営計画を推進しており、「情報/DX」も 1 つのテーマとし、IT 技術を活用した DX 推進を行っています。

その取り組みの中で、kintone が全社的な DX 基盤として候補の 1 つに挙げたのは、先行して一部の事業会社において業務プラットフォームとして使用されていたことにあります。事業会社での評価が良かったこともあり、グループ全体のワークフローの活用基盤として注目されました。最終的に、簡便な UI と現場でも開発しやすい設計、セキュリティやガバナンスの観点も評価され、事業会社で蓄積されたデータをグループ会社全体で活用できる点から kintone が採用されました。事業会社で利用されていた kintone とのドメイン統合を経て、グループ全体での業務改善プラットフォームとして kintone が広がっていきました。

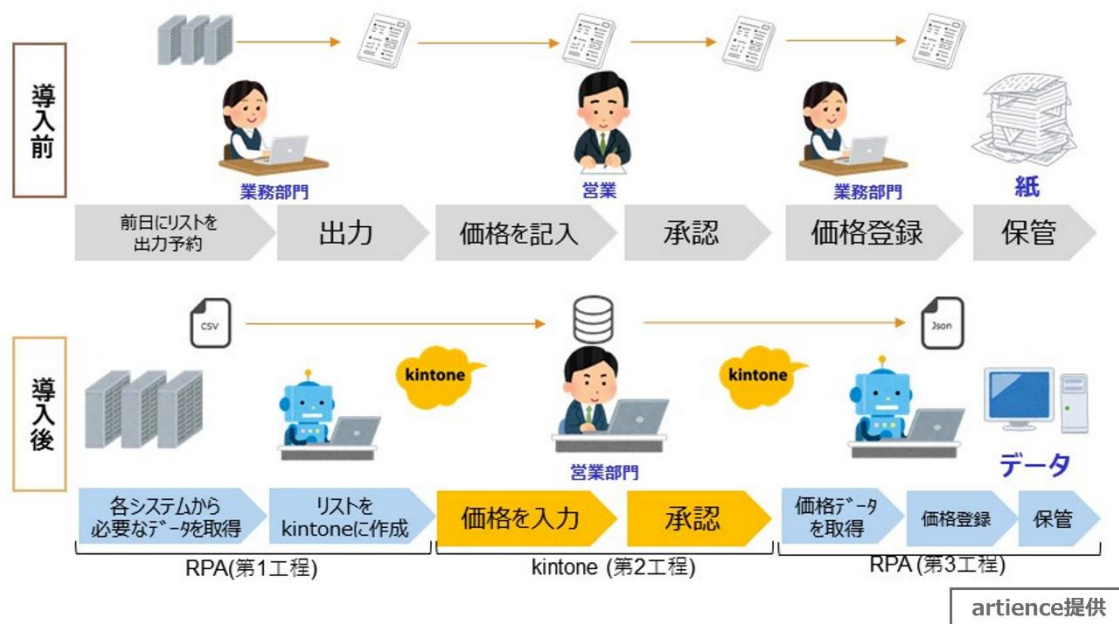
■kintone 導入効果

現在は、10 ほどのグループ会社で 1,400 名超のユーザーが kintone を活用しています。kintone の普及を第一に自由にアプリ作成可能な権限を現場に付与したことで、多くのアプリが現場主体で作成され、実際に稼働しているアプリは 530 個を超えています。

その他、定量的な効果として 2024 年 4 月から 10 月までの実績で 1 万 1,000 時間の削減を実現しており、個別システムを構築した場合に比べて 4,000 万円ほどのコスト圧縮効果も見込まれています。ペーパーレスの側面でも効果が出ており、通期で 6 万枚ほどの紙削減につながる事が期待されています。また、自分の業務を変えることができるという意識変革ツールとしても kintone が大きく寄与しており、現場から寄せられる要望の質が向上し、デジタル活用の意識が広がっています。

■基幹システムとの連携

kintone の利用者を大きく増やした使い方の一例が、業務自動化を目指して作成された基幹システムと kintone を連携させて製品の価格を登録する価格登録アプリです。基幹システムから製品情報を CSV で出力し、そのデータを RPA にて kintone に投入。現場で営業担当者が価格を kintone に登録した後、再び RPA を用いて kintone のデータを取り込んで基幹システムに戻す仕組みです。営業担当者の業務を時短化・省力化できる仕組みとして、複数の事業会社で一気に導入され、これを契機に kintone 活用が広がりました。



価格登録アプリ導入前と導入後

■今後の展望

現在は PoC 的に業務アプリを自由に作成できる運用として利用を促進している段階ですが、直近では基幹システム周辺の全社的に共通している業務を kintone に移管し始めています。今後は利活用の促進とガバナンスを両立できるような運用体制の整備を進めます。

また、グローバルに事業展開をする上で、海外拠点も含めた現場の課題解決につながる環境づくりとして、kintone の展開を引き続き検討していきます。

kintone 事例サイト： <https://kintone-sol.cybozu.co.jp/cases/artience.html>

詳細は事例サイトでご紹介しています。

■kintone とは

東証プライム上場企業の 3 社に 1 社を含む、37,000 社以上に利用いただいているサイボウズのノーコード・ローコードツール。IT の知識がなくても自社の業務に合わせたアプリを作成でき、日々変化する業務にあわせた改良も簡単に素早くできます。主な機能として「データベース+ワークフロー+コミュニケーション」の特性があり、顧客管理、出張申請、業務日報など幅広い用途で活用できるため、現場主導の継続的な業務改善を実現します。

製品サイト：<https://kintone.cybozu.co.jp/>



報道関係者様からのお問い合わせ先

サイボウズ株式会社 広報

〒103-6027 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー 27 階

TEL: 03-6757-1250 / MAIL: pr@cybozu.co.jp

※商標・著作権表示に関する注記については、こちらをご参照ください。

<https://cybozu.co.jp/logotypes/trademark/>